

# チャレンジしてみませんか『看護助手』

長門地域の医療現場では今、看護師不足が大きな問題となる中、看護師をサポートし、その負担を軽減する「**看護助手**」の役割が**クローズアップ**されています。地域の医療を支えるため「**看護助手**」として、あなたの力を活かしてみませんか？

## ●看護助手ってどんな仕事？

「**医療行為以外の看護師の業務をサポートすること**」が看護助手の仕事です。ですから、看護師の指示のもとでの仕事が多々あります。

仕事内容は医療機関によって差異がありますが、具体的には、まず、体の不自由な**患者さんの身の回りのお世話**。例えば入浴や食事の補助、ベッドメイク、排せつの補助などを行います。

また、**診察の介助や器具の洗浄・滅菌**なども行います。**院内の清掃や整理整頓、簡単な事務補助**なども、看護助手の仕事となるでしょう。

他にも、看護助手の仕事は多岐にわたっており、様々な面から医療現場を支えています。



## ●結構、大変じゃない？やりがいってあるの？

看護助手の仕事は介助や清掃などの肉体労働も多く、決して楽で綺麗な仕事ばかりではありません。患者さんへの気配りや心遣いに神経を使う他、病气やケガの患者さんの痛みや苦しみと向き合う機会も多いことから、精神的な辛さや無力感を感じる場合もあると思います。

一方で、**身近に寄り添い、ふれあいながら患者さんを支えていくのは、他の職種ではできない、かけがえのない経験**ではないでしょうか。明るく患者さんを元気付けながら真摯に仕事に取り組み、快方に向かう患者さんの笑顔や感謝の言葉に巡り合えたなら、きっと心の底から「良かった」と思うことができるでしょう。

「**命に係わる医療現場で人のために役立つ仕事**」だからこそ、やりがいや誇りを感じている先輩方も多くいらっしゃいます。



## ●どうしたらなれるの？資格っているの？

国家資格はありません。内閣府認証NPO法人の看護助手認定資格などがありますが、特に**資格や実務経験がなくても看護助手になれます**。

あらかじめ知識や技術があるにこしたことはありませんが、本当に大事なものは、やる気と笑顔と思いやりの心、そして人の命に係わることへの自覚、責任感です。

もし、長門地域で看護助手をやってみようとお考えだったら、裏面の**募集先窓口へお気軽にご連絡ください**。

**学校卒業後の進路を決めかねている方、子育てが終わって新たな仕事にチャレンジしたい方、一旦リタイアしたものの何か社会に役立つことをやってみたい方**など、意欲のある方なら大歓迎です。

勤務時間・条件等の相談もお受けします。



## ●本当は、看護師を目指したいのだけれど…

医療現場を経験することで、医療用語や薬剤・器材に関する知識・技術、患者さんへの気配りやコミュニケーション能力等が身に付くので、**将来、看護師や准看護師を目指す方にもきっと役立つ**ことでしょう。

なお、医療機関によっては独自に、働きながら勉強する看護学生向けの奨学金制度を設けているところもありますので、そうした制度を活用して資格取得のキャリアアップを目指すことも可能です。

制度の有無や詳細については、下の募集先窓口にお問い合わせください。



## ☆先輩たちの意見紹介



一生懸命患者さんへ奉仕した分、患者さん本人やご家族の方々から「笑顔」や「ありがとう」をもらえるとと思っています。患者様やそのご家族にとって、なくてはならない存在になれる喜び、医師やコ・メディカルの方々と一緒に仕事をしながら新たな知識が得られる喜び、そして、地域医療に貢献することへの責任感、誇りをもって仕事ができるのが、看護助手の仕事の魅力です。(20代男性)

看護助手の仕事は、医療現場で患者様に気配りをする事が多い仕事ですが、患者様の身の回りのお世話をさせていただくことで、自分の家族の介護にも役立てることができました。また、患者様に感謝のお言葉を頂くと、とても嬉しく励みになり、本当にやりがいのある仕事です。意欲さえあれば介護福祉士や看護師といったキャリアアップも可能です。(60代女性)



病院で看護助手として働き始めて6年が経ちました。初めは、人のお世話をする経験がなく不安でした。今はこれまで積み重ねた経験から、両親の老後をしっかりと看れる自信ができました。(20代男性)

## 《募集先窓口》

名 称	住 所	電話番号
医療法人社団 福寿会 福永病院	長門市日置中 2490番地	0837-37-3911 担当：安森

長門地域では団塊の世代が全て75才以上となる2025年に向け、更なる医療需要の増加が見込まれており、医療に従事する方の確保が急務となっています。

資格や経験はないけれど「**地域の医療を守りたい**」「**人の役に立つ仕事がしたい**」「**患者さんの笑顔が見たい**」と思っている方は、募集先窓口までご連絡ください。皆さんのお力添えを心よりお待ちしております。

